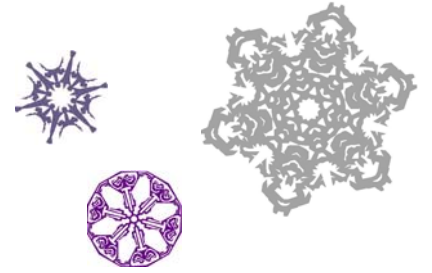


石神の丘美術館通信《いしび》

ishibi

2008.12.1 Vol.74



切り紙で作った「雪の結晶」。
紙を折って好きなように切るだけで、
思いがけない形が生まれます。

あっという間に、2008年も終わりに近づいてきました。今年一年はどんな年だったでしょうか。そして、来年はどんな一年になるでしょうか。

企画展示室では、美術館がリニューアルオープンした2002年から継続して開催してきた、岩手ゆかりの美術家の作品を紹介する企画展「北の作家シリーズ」をふりかえる展覧会を開催しています。

また、ホールでは、来館した方に切り紙で雪の結晶を作っていただき、壁面やガラス窓に展示する「みんなでつくる ホールの小さな展覧会 世界に一つだけの雪」を今年も開催しています。紙を折って、好きなように切るだけの簡単な切り紙ですが、折りたたんだ紙をそっと開くと思いがけない形が生まれ、子どもたちだけでなく、大人もはまってしまう楽しさがあります。何かと忙しい歳の瀬ですが、時には切り紙をしたり、作品を鑑賞してゆったりとした時間を過ごしてみませんか。

石神の丘美術館 収蔵品展 北の作家シリーズをふりかえる

会 期: 12月6日(土)~21日(日) 午前9時~午後4時
休 館 日: 毎週月曜日(12/8、15)
観覧料金: 一般/200円 大・高生/100円 中学生以下無料

六岡康光さんを偲んで

六岡さんとの出会いは、石神の丘美術館がリニューアルオープンし、私が「石神の丘美術館友の会」の初代会長を務めるようになってからのことです。

それから五年間、時折美術館を訪ねては六岡さんから、岩手日報社時代のことなど様々なお話を伺うことができました。

六岡さんは、詩人・美術評論家・郷土民俗の研究者・野草の愛好者としての顔を持っている多才な方でしたので、話題も多岐に及び大変楽しい時間でした。

また、地域文化のことや地域観光のあり方について高い識見をもっておられる方で、岩手町の地域文化の掘り起こし、その価値を町民に伝えることや地域観光資源の紹介に務めてくださいました。

中でも、丹藤溪流には五十数回も足を運び、四季折々の風情を探勝し、二戸の「折爪岳」に匹敵する景観を呈していると絶賛され、県立公園化を期待しているほどでした。溪谷の景色やそこに棲

む水中生物や山野草を写真に収めていたことが思い出されます。

ある日、二人で「子九十峠」から「猿跳溪谷」まで遠出したことがありました。険しい山道を一時間以上歩き、辿り着いた溪谷の美しさに感嘆の声をあげられ、ひたすらカメラのシャッターを押し続けていました。おそらく、多くの人にその景観の素晴らしさを伝えたいと思われていたのでしょう……。

南山形の「宮沢賢治碑・丹藤川」の除幕に参列された時の様子、「写真集・ステキな岩手町」や随筆「美への往還」の出版、「いしび通信アートサイト」を通して岩手町の魅力をご紹介いただいたことなど、六岡さんが私たちの郷土に注いで下さった愛情を思うと、その早すぎるご逝去が残念でなりません。

今後は六岡さんの残された地域貢献のバトンを私たちが受け継ぎ、その功績を、継承発展させていかなければならないと、強く思っています。

どうぞ、岩手町を見護っててください。
前・石神の丘美術館友の会 会長 橋本 壽美男

石神の丘美術館 収蔵品展

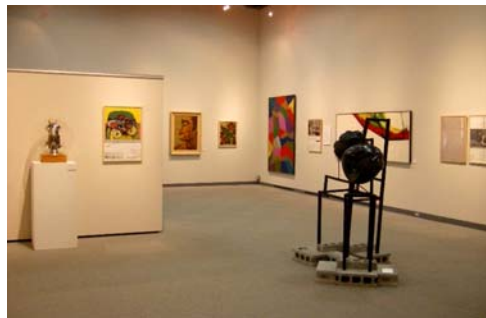
北の作家シリーズをふりかえる

2002年のリニューアルオープン以来、石神の丘美術館が継続して開催してきた「北の作家シリーズ」。

この展覧会では、展覧会開催時のポスターとともに作品を紹介し、美術館の活動をふりかえます。

岩手の美術の一断面をぜひ、ご覧ください。

齋藤 忠誠 柴田 外男
村上 善男 戸村 茂樹
橋場 あや 大宮 政郎
杉本みゆき 宇津宮 功
田代 耕司 嶋屋 征一
柵山 龍司 百瀬 寿



【会期】
12.6[土]～21[日]
午前9時～午後4時
毎週月曜休館

【観覧料金】
一般 200円
大・高生 100円
中学生以下無料

《石神の丘美術館 これからの展覧会》

★2009年1月6日(火)～25日(日)

岩手町 小中学校・高校 絵画コンクール 作品展

毎年恒例の「絵画コンクール」。この展覧会では、応募いただいた作品すべてを展示します。今年のテーマは「私の好きな岩手町の自然・風景」または「私の楽しい時間」です。【観覧無料】

★2月1日(月)～24日(火)

岩手県立沼宮内高等学校 美術部・書道部・写真部 合同展

この展覧会では、作品展示や広報活動も生徒たちが行い、沼宮内高等学校の美術部・書道部・写真部の生徒の作品を紹介します。吹奏楽部によるコンサートも予定しています。【観覧無料】



みんなでつくる ホールの小さな展覧会 世界に一つだけの雪

2008年12月2日(火)～
2009年2月22日(日)

雪の結晶の切り紙を作って、美術館ホールにも雪を降らせよう! みなさんのご参加をお待ちしています。

石神の丘美術館 冬期間(12月～3月)の 開館時間と休館日

開館時間:午前9時～午後4時
(入館は午後3時30分まで)

休館日:毎週月曜日

(月曜日が祝日の場合は開館し
その翌日が休館日となります)



年末年始 (12/29～1/3)

美術館隣接 道の駅/レストラン「石神の丘」情報

このコーナーのお問合せ・ご予約は 道の駅「石神の丘」 TEL0195-61-1600 まで

年末年始も 道の駅を ご利用ください



道の駅・レストラン「石神の丘」は、年内12月30日(火)18時まで、年明けは1月2日(金)9時(レストランは10時30分)より営業いたします。年末年始のお買い物、ご休憩にどうぞご利用ください。

- ふるさとのお土産を買うなら
「道の駅・産直施設」
- 初詣のご休憩・お食事には
「レストラン・石神の丘」
- 365日24時間無料休憩
「道路情報休憩施設」

冬のコース料理



¥3,500

(税込・予約制/上記へ
ご予約ください)

《食前酒》《オードブル》奥羽牛のローストビーフ～バルサミコソース《スープ》オニオングラタンスープ《魚料理》三陸山田産牡蠣ときのこのクリームシチュー《肉料理》菜彩鶏のポアレ～トマトソース《サラダ》《ライス or パン》《デザート》ティラミスとチョコレートのアイスクリーム《コーヒー or 紅茶》

レストラン・石神の丘特製
おせち料理(2段/4～5人前)
¥15,750 ご予約承ります